

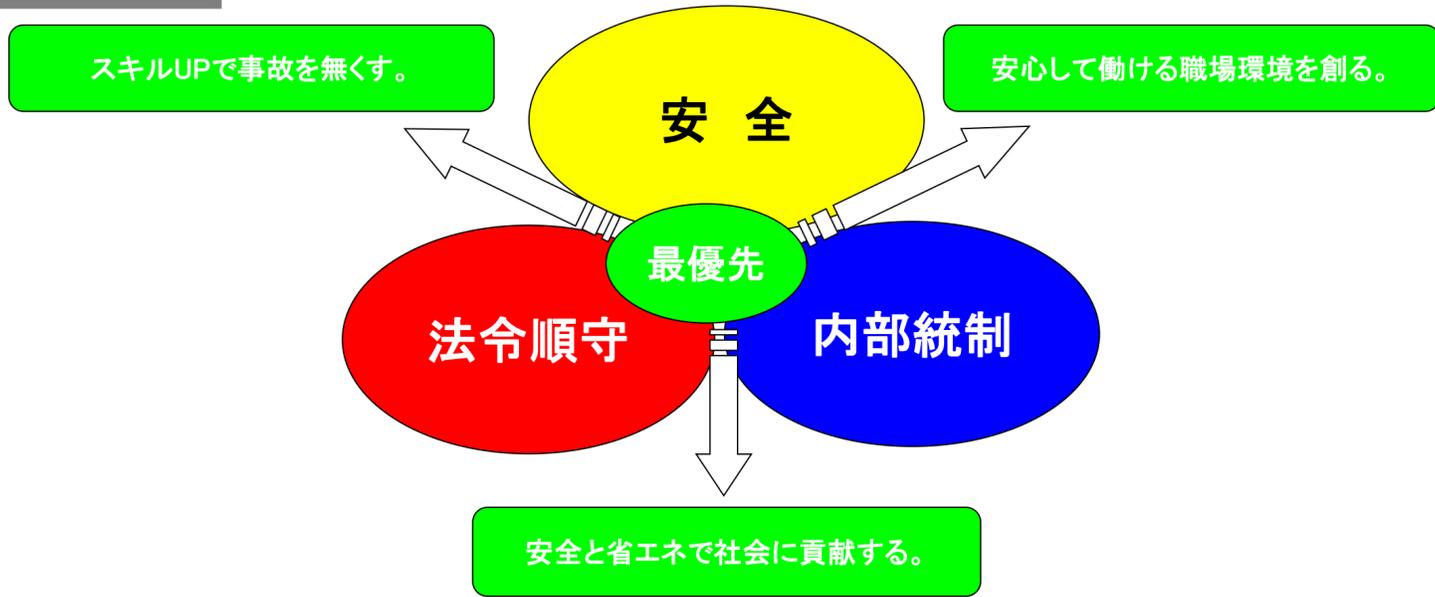


運輸安全マネジメント

基本理念

当社は“安全を最優先する”を基本理念とし輸送・保管業務に携わり、「0」災害（事故、労災）を目指し物流企業としての責任意識の下、尊い命、お客様の信用、資産保護、社会貢献の重要性を認識し、継続して事故「0」に取り組みます。

基本方針



安全方針

1. 経営トップの責務
2. 社内組織の構築
3. 安全方針
4. 重点施策の策定
5. 目標設定
6. 推進計画作成
7. 重要施策の実施
8. 安全への投資
9. 情報共有と伝達
10. 事故等の報告連絡
11. 安全教育と研修
12. マネージメントの維持

- 輸送の安全確保の最終責任を有する。
- 輸送の安全確保に関し予算の確保、体制の構築等必要な措置を講じる。
- PDCAで安全確保の為に業務の実施、管理状況を確認し改善する。
- 安全品質部を本社に置き安全管理体制を整備、維持する。
- 各所に安全担当者を置き安全かつ遵法に運行管理する。
- 各所に運行指導員を置き現場の作業安全を推進する。
- 事故未然防止施策を策定する。
- 事故再発防止施策を策定する。
- 安全行動指針『安全推進目標』を定める。
- 事故半減目標を定め安全を最優先する。
- グループ企業は密着して協力体制を構築安全性の向上に努める。
- パートナー会社へ自社と同レベルの輸送安全教育を行う。
- 期初に交通加害事故ゼロ目標を定め事故「0」を推進する。
- 期初に商品事故削減目標を定め、輸送品質向上に努める。
- 期初に安全教育研修の日程を定める。
- 安全活動計画書を作成する。
- 関係部所に、本方針を周知しその推進と維持に努める。
- 輸送の安全に関する方針、目標達成に向けた施策を確実に実行する。
- 安全に関する設備投資を計画する。
 - ハード ⇒ IT点呼・モバイル点呼・デジコ・ドライブレコーダー等
 - ソフト ⇒ 社員教育（管理監督者、安全運転研修／外部研修）
- 安全担当者、運行指導員会議を開催し情報共有する。
- 関係部所に安全通達し対策の水平展開をする。
- 電子情報掲示板で安全情報開示し情報共有する。
- 緊急連絡網を整備する。（事故・災害）
- 事故（異常）の報告連絡体制と規定を定める。
- 事故報告は規定の書式で統一する。
- 運行管理者をレベルアップさせる教育を行う。
- 運転者の年齢・経験・能力に応じた教育を行う。
- 運行管理者、運転者を積極的に外部研修に参加させる。
- 本方針は、公開可能な状態で維持する。

ホンダ運送株式会社